

# 図書館だより



no.227

2020(令和2)年11月25日発行

編集・発行 福島県立図書館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

TEL 024-535-3218

Fax 024-536-4787

<https://www.library.fks.ed.jp/>



## 令和3年 福島県立図書館のここが変わります。



県立図書館のホームページ  
がリニューアルします。



図書館内の蔵書検索端末・インタ-  
ネット用端末が新しくなります。

老朽化していたエレベーター  
が新しくなります。



その他にも今までの図書館と変わっ  
たところがあるかも…。ぜひ、図書館  
に足を運んで発見してください。

図書館システムの変更、ホームページリニューアル、エレベーター更新に伴い以下の点にご理解とご協力をお願いいたします。

### ①年末年始の休館について

令和2年12月28日(月)～令和3年1月7日(木)

### ②Webサービスの休止

休止期間は令和2年12月28日午前から令和3年1月5日午前(予定)

→図書館ホームページの閲覧、蔵書検索、予約などのサービスが使用できません。

(休止期間は、切替作業の進捗状況により変更となる場合があります。)

### ③図書館ホームページ URL の変更 ※令和3年1月5日午前(予定)～

→ブックマークをしている方などは URL の変更をお願いします。

新 URL : <https://www.library.fcs.ed.jp/>

### ④現在ご利用中のネットサービス「マイブックリスト及び資料へのコメントについて」

→検索画面からログインするとご利用いただける「マイブックリスト」機能について、リスト及び資料に「コメント」を記入いただいている場合、新しいホームページでは表示できなくなります。

### ⑤エレベーターの更新作業中、館内に騒音が生じます。

■工事期間

令和2年11月25日～令和3年3月30日

■来館者用エレベーター停止期間

令和3年1月23日～令和3年3月26日



ご不便  
をおかけ  
します



## ◆図書館イベント情報◆

令和2年度ふくしまを知る連続講座 第2回 「江戸時代の絵図でつなぐ今と昔」

日時：令和2年11月28日(土) 14時～15時30分(90分) 開場 13時30分

場所：県立図書館 講堂

講師：小野 孝太郎氏(福島県歴史資料館 副主任学芸員)

定員：100名(事前のお申込が必要です。お問い合わせは、電話 024-535-3220 まで)

関連展示「描かれた江戸時代の伊達郡」は令和2年11月6日(金)～12月2日(水)まで  
県立図書館企画展示コーナーにてご覧になれます。

# 新着案内

各分野の担当者が選んだ、お薦めの新着資料をご紹介します。

## 人文・自然・社会

『わかりやすさの罪』 武田 砂鉄／著 朝日新聞出版 2020.7 914.6/外 207/

「わかりやすく」物事や意見が提供されることに慣れすぎていませんか。わかりにくい表現に接すると、理解できない説明をする相手が悪いと思ってしまう。誰にでもわかる明快な説明を求めてしまう。しかし、そもそもあらゆる物事は複雑に絡み合っていて、そう簡単に理解できるものではないはず。わかりにくさにぶつかった時、想像力を働かせて理解しようとしてみる。それでもわからないことはわからないこととして認める。安易に理解を他者の言葉に任せない、自分で考えるということの豊かさに気づかされます。

『ゲノミクス 巨大市場を開拓せよ!』 藤野 英人／著 日経 BP 日本経済新聞出版本部 2020.5 673.97/7t 205

お酒、飲みますか? 2017年の厚生労働省調査によると、1日当たり1合以上の飲酒を週3回以上する人の割合は20%です。投資家である著者は、お酒を飲まない人向けの市場が新たな成長産業となる可能性が高いとしています。

筆者自身もコロナ禍のなかでお酒を飲む機会が減ったと感じています。飲む人も飲まない人も、お酒との付き合い方を考えるきっかけとなる一冊です。

『戦争の歌がきこえる』 佐藤 由美子／著 柏書房 2020.7 253.07/サ 207

アメリカで音楽療法士として緩和ケアに携わってきた著者は、現地のホスピスで、第二次世界大戦を経験した人々に出会います。人生の終焉を目にした彼らが著者に打ち明けたのは、胸に秘めてきたもつともつらい記憶でした。それぞれの立場で第二次世界大戦を生き抜いた彼らは、日本人である著者にどのような感情を抱き、そして著者は彼らの語る記憶をどのように受け止めたのか。戦争が遠い過去のこととなりつつある現在だからこそ、国籍も境遇も異なる人々の記憶をたどることの意味と重要性を改めて感じます。

## 児童・児童図書研究

『暇なんかないわ 大切なことを考えるのに忙しくて ル=グウィンのエッセイ』 アーシュラ・K・ル=グウィン／著 谷垣 暁美／訳 河出書房新社 2020.1 J934.7/ル

〈ゲド戦記〉シリーズの作者・ル=グウィンのブログをもとにしたエッセイ集です。老年期に対する考えや愛猫ボードについての日記など、41篇のエッセイが収録されています。半熟卵に関する思索を7ページにわたって巡らせているなど、タイトル通り、著者は常に多くのことを考えています。

## 雑誌・新聞

令和2年もあとわずかとなりました。新型コロナウイルスの影響で、大変な年でした。そんな1年を頑張った自分や周りの人にご褒美をあげてみませんか? こだわりの逸品やお取り寄せグルメや気分転換の旅行情報が掲載された雑誌をご紹介します。

『婦人画報』 NO. 1409, 2020.12月号 Z/051/F5  
特集: ころろ満ちるギフト  
別冊付録: 『婦人画報のお取り寄せ vol. 78』

『サライ』 第32巻第11号, 通巻666号, 2020.11 Z/051/S16  
特集: 古仏巡礼 / 『ななつ星 in 九州』と名物列車の旅  
別冊付録: 『サライのお取り寄せ』

『CG Car graphic』 第59巻第12号, 通巻717号, 2020.12 Z/539/C1  
特集: ニッサン・フェアレディZ  
特別付録: 『コニサーズ・チョイス おうち時間を楽しむカタログ』

『旅行読売』 通巻901号, 2020.12 Z/689/R1  
特集: お得に楽しむ 今こそ、ひとり旅 / 旅して集める 話題のご当地カード

## 地域

『鈴木梅子の詩と生涯』 西田 朋／著 土曜美術社出版販売 2020.8 L911.5/S60/8

信夫郡鳥川村(現在の福島市成川)に生まれた詩人・鈴木梅子(1898~1973)の伝記です。白石の豪商「大味」に嫁ぎ、封建的な環境、経営不振になってゆく家業の差配、長男の病と死などの困難の中、『月とピエロ』や『月下の一群』で知られる堀口大学に師事し詩作を続けた姿を、関係者への丹念な取材や、数多くの資料で解き明かしてゆきます。自身も詩人である著者の梅子への深い理解と敬愛を感じるこの本で、郷土出身の詩人の人生に思いを致してみませんか。

『トムソーヤーを育てる水族館』 安部 義孝／著 新日本出版社 2020.6 L480.7/A2/1

見るだけでなく、自然を体験・学習できる「環境水族館」アクアマリンふくしま。その館長である著者によって、自身が携わった上野動物園水族館、葛西臨海水族園、そしてアクアマリンふくしまでの挑戦が紹介されています。クラゲの卵からの飼育と繁殖、魚を求めて渡った「七つの海」、生きた化石シーラカンスの生態研究など、トムソーヤーのような冒険心に突き動かされながら水族館を作り上げていくエピソードを通して、生きものの多様さを感じられる一冊です。